

保育室や事務室など園内の全室に設置 子どもも、保育士も毎日快適に過ごしています

0歳児からの小さな子どもたちをお預かりする保育園は、空気環境をいかにクリーンで快適に保ち、子どもたちの健康を守るかが重要なテーマとなります。加湿空気清浄機を全室に配置することで、快適環境づくりが大きく前進しました。



■導入企業



大冠保育園 さま

- 大阪/高槻市
- 1979年設立。「元気で明るい素直な子ども」がモットーの保育園で、園児は約95人。



■導入商品

加湿空気清浄機 KC-W80×10台

- 2008年11月、保育室をはじめ、事務室など園内の全10室に設置。

こんなソリューションを実現しました

Before

導入前(課題)

1

保育園は0歳児からの小さな子どもたちが過ごす空間なので、クリーンで快適な空気環境づくりを目指していました。

2

大切な子どもたちを預かる保育士の健康管理にも気をつけ、クリーンな職場環境の確保に努めていました。

3

まだオムツが取れない子もいるなど、保育園には特有なニオイがあり、その対策も必要でした。

After

導入後(効果)

1

プラズマクラスター技術を搭載し、加湿機能もある加湿空気清浄機は、一年を通じて子どもたちの健康管理を助けてくれます。

2

花粉に敏感な保育士もいたのですが、保育園に出勤すると快適に過ごせ、保育に全力投球できると喜んでくれています。

3

プラズマクラスターイオンがニオイ低減に威力を発揮し、今では園内の空気も澄みきった感じで、父兄にも好評です。

■インタビュー



大冠保育園 園長 横山 富士子さま

「元気で明るい素直な子ども」をモットーに。

当園は、3歳未満保育から就学前保育までの一貫した保育を実践しており、0歳児からの子どもたちをお預かりしています。善し悪しのけじめのある元気で明るい素直な子に育てることを目標にする一方で、一年中、半袖・半ズボンで過ごしてもらい体も鍛えています。それゆえ、特に冬場の健康管理は大きなテーマでした。

特に保育室は集団で過ごす空間でもあり、子どもたちの健康を守るためにもクリーンで快適な空気環境づくりが重要ですが、プラズマクラスターイオン搭載の加湿空気清浄機を全室に設置したことで、課題解決が大きく前進しました。

加湿機能もある空気清浄機は保育園にぴったり。

小さな子どもたちは冬場の乾燥に敏感で、以前は濡らしたタオルを室内に掛けておくなど、加湿には気を付けていました。プラズマクラスター技術を搭載し、加湿もできる空気清浄機を保育室に設置してからは、保育室が適度な湿度に保たれ、空気の衛生もしっかり見張られているので、冬場も快適に過ごしてくれました。

お陰さまで、当園が目標とする「元気で明るい素直な子ども」に、すくすくと育てており、加湿機能のある空気清浄機は、まさに保育園にぴったりの機器であるとの意を強くしています。



小さな子どもも、快適な湿度に保たれた保育室ですくすくと元気いっぱい

保育園に特有のニオイも気にならなくなりました。

まだオムツが取れない幼児も通園する保育園には特有のニオイがあるものですが、加湿空気清浄機を設置してからは、あまり気にならなくなり、保育室内の空気が澄み切ったような感じがしています。

子どもたちが元気いっぱい走り回って、少しでもホコリがたったり、オムツのニオイなどがしてくると、空気清浄機のランプが変わって運転を始めるので、プラズマクラスターイオンが効いている安心感を覚えます。



少しでもホコリが立ったり、ニオイがすると、加湿空気清浄機はランプの色が変わって、フル稼働

父兄や保育士にも喜ばれています。

保育士の中には花粉に敏感な先生もいて、花粉の時期には悩まされている様子でしたが、最近では「保育園に来ると快適」と喜んでます。プラズマクラスターイオンは保育士の健康管理にも貢献してくれていますね。

また父兄の中には、保育室のクリーンな空気に驚かれ、「わが家にもプラズマクラスターが欲しい」と言われる方もおられるなど、父兄にも保育士にも喜ばれています。

